

# テクノ 293 ジャパンカップ 2022

## ＜帆走指示書＞

- [DP] は、RRS 序文—表記にしたがってペナルティーが決定される規則を意味する。  
[NP] は、この規則の違反は、抗議の根拠とならないことを意味する。  
[SP] は、レース委員会が、審問無しに **30%**ペナルティーを適用することができる規則を意味する。

### 1 適用規則

本大会は、2021-2024 国際セーリング競技規則（以下 RRS と記す）、同付則 B、各クラスルール（全て本帆走指示書によって変更されたものを除く）、レース公示、及び本帆走指示書を適用する。**※ 本大会では、帆走指示書 9.3 に記載されている通り、ウインドサーファークラスルール C1.1(d)(ii) は削除される。**  
尚、本帆走指示書 2 に定める「競技者への通告」は、それが指示された時より最優先される競技規則となる。

### 2 競技者への通告

競技者への通告は、大会本部の公式掲示板または LINE チャットに掲示される。

### 3 帆走指示書の変更

帆走指示書の変更は、それが発効する当日のスタート予定時刻の少なくとも 30 分前までに掲示される。ただしレース日程の変更は発効する前日の抗議締切時刻までに掲示される。

### 4 陸上で発する信号

＜L 旗＞ 競技者への通告が大会本部に掲げられた。

＜AP 旗＞ 本日のレーススタート時刻は延期されている。参加者はハーバーにて待機せよ。

＜D 旗＞ 予告信号は掲揚後 20 分以降に発する。艇はこの信号が発せられるまで、離岸してはならない。

＜AP/A 旗＞ 本日これ以上のレースは行われぬ。

＜T293 旗＞ テクノ 293-A17 クラスに指示がある。

＜赤色旗＞ テクノ プラスクラスに指示がある。

＜黄色旗＞ テクノ 293-U17 の選手に指示がある

### 5 [DP] [NP] 海上で発する信号

意味スタート・ライン又はフィニッシュ・ラインに位置するレース委員会艇、又はその他のレース委員会艇に H 旗、N/H 旗、N/A 旗、AP/H 旗、AP/A 旗が掲揚された場合には、競技規則レース信号に定められたそれぞれの意味に加え、「全艇直ちに指定された浜に戻り、帰着申告を下さい」ということを意味する。

### 6 レースの日程

#### 6.1 日程

○ 9月17日

登録グループライン上でのレジストレーション受付 08:00

**逗子海岸にて** 開会式、スキップーズミーティング 09:00

最初の予告信号予定時刻 10:25

引き続きレース

○ 9月18日

最初の予告信号予定時刻 09:55

引き続きレース

閉会式 時間未定（レース終了後）

6.2 最大6レースを予定する。

6.3 最終日のレースの予告信号は16:00以降に発せられることはない。

## 7 レース・エリア

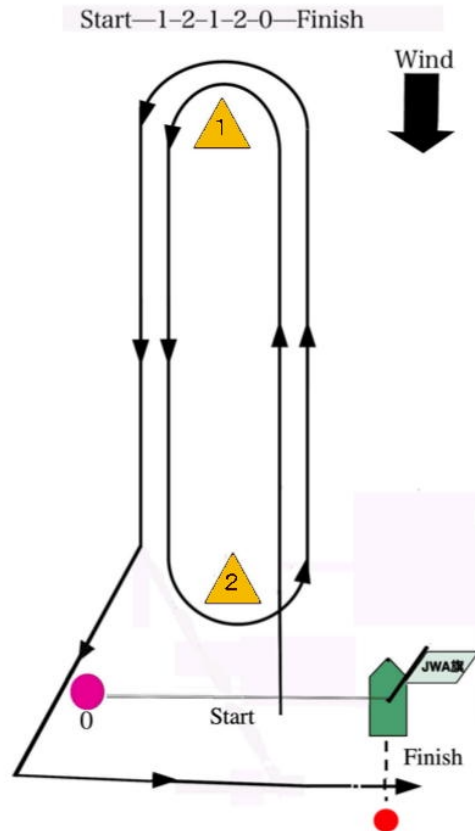
7.1 レースを行う海面は逗子海岸沖とする。

7.2 [DP] [NP] レース委員会が指定する場所から出艇することとする。

## 8 コース

8.1 風上/風下コースとする。

〈コース図〉



8.2 コースは男女および全クラスが一斉にスタートし、合同で使用する。

8.3 学連1年生クラス男子及び学連1年生クラス女子はコース1周にてフィニッシュとする（Start-1-0-Finish）

8.4 1年生はブームエンドに赤リボンを50cm以上目立つように付けておくこと

## 9 スタート

9.1 スタート・ラインは、スターボードの端にある本部船のJWA旗を掲揚しているポール又はマストとポートの端にあるスタート・マーク（ピンクの円筒形）のコー

- スの側との間とする。
- 9.2 スタート信号の4分より後にスタートする艇は「DNS」と記録される。
- 9.3 ウィンドサーファークラスはテクノ 293 クラスと合同でのレースとなるため、パンプング可とする。
- 9.4 スタートは以下のように行われる。
- |      |              |
|------|--------------|
| 5分前  | T293 クラス旗 掲揚 |
| 4分前  | 黒色旗 掲揚       |
| 1分前  | 黒色旗 降下       |
| スタート | クラス旗 降下      |
- ※ 全てのスタートは RRS30.4 黒色旗規則により行われる
- 9.5 [DP] [NP] フィニッシュした艇は、レース中の艇、及び予告信号が発せられている艇を十分に避けて、直ちに本部船右側のウェイティング・エリアへ戻らなければならない。
- 9.6 [SP] [NP] 特別規定として、準備信号後にスタート本部船およびアウトマーキングの風上側を通過して、レースエリア側からスタートラインの内側に入る事を禁止する。
- 10 フィニッシュ  
フィニッシュ・ラインは、本部船に JWA 旗を掲揚しているポールとフィニッシュ・マーク（赤の球体）との間とする。
- 11 タイム・リミット  
各クラスの先頭艇が定めるコースを帆走してフィニッシュ後、15 分以内にフィニッシュしなかった場合は、「DNF」と記録される。
- 12 抗議と救済要求
- 12.1 抗議書は大会本部で入手できる。抗議及び救済または審問再開の要求は、適切な時間内に大会本部に提出されなければならない。
- 12.2 抗議締切時刻はその日の最終レース終了後、またはレース委員会が本日これ以上レースを行わないという信号を発した後、どちらか遅い方から 45 分後とする。但し、この時刻はコンディション等により延長される場合がある。
- 12.3 審問の当事者であるか、または証人として名前があげられている競技者に審問のことを知らせるため、公式掲示板に掲示する。
- 12.4 RRS 付則 T（調停）を適用する。
- 12.4.1 プロテスト委員会の正規抗議審問の代替として、競技者は調停使用の選択権が与えられる、しかし、審問の前に、抗議者および被抗議者の両者が裁定人の判決を受託すると合意する場合のみである。
- 12.4.2 裁定人はプロテスト委員会にて決められた 2 名のメンバーとし、抗議者と被抗議者のみの証言を聴き、どのボードが規則に違反したか（もしあれば）について結論を下す。（RRS 63.6 の変更）
- 12.4.3 判決は抗議の当事者すべてを拘束するが、審問は RRS 66 に基づき再開することができる。
- 12.4.4 裁定人がボードにペナルティーを課す場合、適用されるペナルティーはクラス/ディヴィジョンにおける参加艇数の 30%（少数以下を四捨五入）の得点ペナルティーとなる。得点ペナルティーの加算で、そのレースで失格とされたボードに適用される得点より大きい得点を受ける結果となる場合、そのボードは失格とされたボードと同得点が記録される。得点ペナルティーの適用は、該当のフリートの他のボードの得点に影響を及ぼしてはならない。得点は-ARB-として成績表に表示される。
- 12.4.5 抗議の当事者にアービトレーション・システムが提示された時点で、当事者のいずれかがシステムの受託を拒否する場合、抗議は正規のプロテスト委員会による審問がされ、ペナルティーは失格となる。
- 12.4.6 裁定人のみが、調停審問を正式ジュリーに委ねる権利を持つ。

- 13 得点方式
  - 13.1 RRS 付則 A の低得点方式を適用する。
  - 13.2 RRS 付則 B8 を適用する。
  - 13.3 1 レースの完了をもって、本大会の成立とする。
  - 13.4 各クラスは同時にレースを行い、その得点をもって各クラスおよび男女の順位を付けるものとする。
  - 13.5 学連 1 年生クラスは他のクラスとは別に順位付けを行うものとする。
  - 13.6 RRS B8 A2(a) を次の通り変更する。「4~6 レースを完了した場合、最も悪い得点。」
- 14 [DP] [NP] 安全規定
  - 14.1 海上にいる間、競技者は個人用浮揚用具（ライフジャケット）を着用しなければならない。この項は第 4 章前文および RRS 40 を変更している。
  - 14.2 レース委員会又はジュリーはレース艇が帆走不能もしくは危険な状態にあると判断した場合は、リタイアを命ずることができる。この措置に対する救済要求はできない、この項は RRS 62.1(a) を変更している。
  - 14.3 [SP] 選手は各レース日の各出艇時刻に出艇申告を、帰着後直ちに（レース終了後 30 分以内）帰着申告を、申告用紙にサインをしなければならない。この規定に違反した場合には、違反した理由が認められない限り、そのサインに関係する直近のレースの得点について失格とされる（SCP）。
  - 14.4 レースからリタイアする艇は、できるだけ早くレース委員会に伝えなければならない。
- 15 [DP] 装備品の交換
  - 15.1 損傷又は紛失による装備の交換は、レース委員会の承認なしでは許可されない。交換の要請は最初の適切な機会にレース委員会に行わなければならない。
  - 15.2 損傷又は紛失した装備品の交換が海上の場合には、損傷したことが海上のレース委員会によって確認された後、許可されることがある。
- 16 [DP] 支援艇  
チームリーダー、コーチ、その他の支援要員は、準備信号の時刻からすべての艇がフィニッシュするか、又はレース委員会が延期、ゼネラルリコールもしくは中止の信号を発するまで、レースに影響するエリアにはならない。これに違反した場合、その支援艇に関連する全ての艇に対してペナルティーが課せられることがある。
- 17 賞
  - 17.1 A17 男子 1 位~3 位 女子 1 位~3 位 (大学 1 年、2 年は学年クラス別・顕彰あり)。  
ウインドサーファークラス男子 1 位~3 位、女子 1 位
  - 17.2 テクノプラスクラス、U17 男子、女子、社会人クラス (学連 0B 等大学卒業後セーリングしている者)、マスターズクラス (40 歳以上)、シニアクラス (50 歳以上) は参加人数により表彰する。
  - 17.3 成績により、上位選手を対象に、2023 年テクノクラス世界選手権及び 2023 年欧州選手権。2023 年ウインドサーファークラス世界選手権出場への支援を行う。(出場辞退者があった場合は、繰り上げあり)。
- 18 責任の否認  
この大会の競技者は自分自身の責任で参加する。RRS 3 (レースをすることの決定) 参照。主催団体は、大会の前後、期間中に生じた物理的損害又は身体傷害もしくは死亡によるいかなる責任も負わない。
- 19 ごみの放棄の禁止  
レース参加艇およびサポートボートは、海中及び砂浜にごみ等を投棄してはならない。